

よこすか発、だれでも自分らしい生き方を発見できる！ 参加・相談・就労できる！

事業者・団体名 (代表者)	特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか (理事長：小柳 良)
連絡先 (所在地)	〒238-0017 神奈川県横須賀市上町2-4 TEL: 046-801-7881 FAX: 046-801-7881 E-mail: engagement@jcom.home.ne.jp URL: http://engagement.angelicsmile.com/

■概要

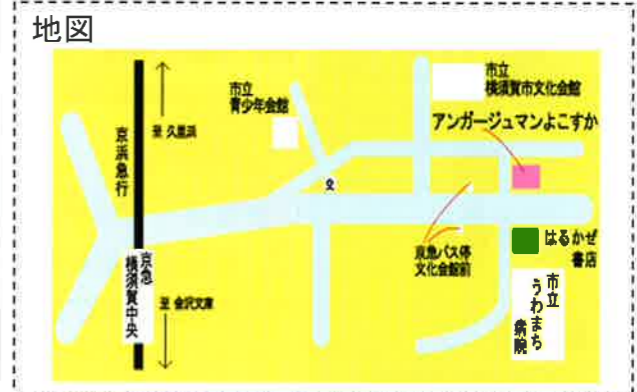
事業エリア	横須賀市を中心に三浦半島及び鎌倉市・横浜市南部 山形県と交流事業あり
事業概要	不登校の子どもとその親の支援活動、及びひきこもりの若者と親の支援が事業である。また、その親たちの自助活動も支援している。 1. フリースペース事業 自分らしさの実感できる自由な時間を提供 2. 講座事業 文化及びスポーツ、商業及び人間教育全般 3. 学習サポート事業 小中高等学校教育支援、高卒認定・大学受験 4. 就労支援事業 商店街・はるかぜ書店・山形物産市で実践研修 5. 相談カウンセリング事業 不登校・ひきこもりのメンタルケア
創業の動機	特定非営利活動法人アンガージュマン・よこすかは、横須賀市において11年前に発足した「不登校・高校中退者及びその保護者を支援するボランティアグループ・未来」、5年前に発足した「ひきこもり親の会ウィル・よこすか」の両団体を母胎としている。不登校・ひきこもりの若者たちをケアするフリースペースを具体化したいとの願いから、県内のフリースペース・スクールの支持を得て、平成15年末にNPO法人の認証を得た。平成16年4月に事業をスタートし、不登校やひきこもりの子どもや若者をフリースペースや学習支援事業、就労支援や相談事業を展開し今日に至る。なお、平成18年5月に就労支援店舗、はるかぜ書店を起業した。
創業日 (平成15年12月26日)	
スタッフ	1. 常勤職員 6人 2. 非常勤職員 5人 3. パート・臨時職員 31人 4. ボランティア 5人 5. その他 一人
事業規模	年商 約4,000万円 (注. はるかぜ書店収益、学習サポート事業、補助金が収益の3本柱)
事業運営上の課題	利用者は生きづらさを抱えているが、認定された障害があるわけではない。各個人が社会的な支援や保障がない中で、自立的に社会と立ち向かわなくてはならない。結果として保護者の経済的な負担が大きく、運営上も安定した利益に困難を抱えている。同時に、社会生活への不安を利用者が抱えているので、運営上の安心と安全確保は重要課題である。

今後の展望	不登校やひきこもりの若者たち、その親たちが、生きづらさを抱えることなく社会参加できる社会環境づくりを今後も積極的に目指す。そのためには、個人の責任とする偏見を払拭するため、地域商店街や県市行政と協働し、本団体の事業を多様に進め、事業実績を積み上げ社会的認知を高めたい。具体的には、不登校やひきこもりの若者の社会参加をより多く実現し、事業収益を上げ、新たな起業を進めたい。
専門家からのコメント	当団体は特に商店街との協働で地域活性化にも一役を担いながら、就労訓練を進める点が堅実な基盤を感じさせる。山形県の新規就農者ネットワークとの縁による山形物産展参加など活動は更に拡大している。8年間ひきこもりの若者が競争を突破して2部上場会社に入社した事例など、成果も顕著である。感受性が強いゆえに周囲に受け込みにくかった人をはるかに書店で就労経験の中で自立させていくなど、先進的試みで今後期待できる。

■案内 (営業時間・利用料金・アクセスなど)

●営業時間	
平日	
フリースペース	10:00~16:00
学習サポート	13:00~21:00
就労支援	9:00~18:00
その他	土、日曜日もあり
●利用料金 ※別途消費税	
会費	5,000円(年)
フリースペース	15,000円(月)
学習サポート	3,000円(90分)
就労支援	30,000円(月)
相談	6,000円(60分)

●アクセス
京急横須賀中央駅より徒歩10分 JR横須賀駅より京急バス「税務署経由衣笠方面行」8分、文化会館前下車、すぐ左



■事業風景



就労支援フォーラム 1月



商店街梅祭り就労研修 2月